

水生生物調査

2015年 7月～12月

月 日 時刻	7・18土 14:10				8. 15土 14:40				9. 19(土) 14:15				10. 18(土) 14:10				11. 22(日) 13:10				12.19(土) 14:15					
場所	水路	Aビ田	Bビ田	小川	水路	Aビ田	Bビ田	小川	水路	Aビ田	Bビ田	小川	水路	Aビ田	Bビ田	小川	水路	Aビ田	Bビ田	小川	水路	Aビ田	Bビ田	小川		
気温	26.8				32.8				27.1				22.0				16.8				10.4					
水温	18.3	24.8	21.7	23.9	21.4	26.0	26.8	29.9	18.2	23.6	20.6	26.6	17.5	18.9	18.2	21.1	16.2	16.8	17.3	15.4	14.4	15.3	14.3	13.7		
PH	6.8	6.7	6.4	6.5	7.0	7.00	6.9	7.4	6.8	7.1	8.2	7.5	7.5	7.4	7.2	7.4	7.7	7.7	7.8	7.8	6.6	6.1	6.1	6.5		
1 ヨコエビ	○				○				○	○			○				○				○					
2 ミズムシ(ダンゴムシ型)	○				○				○				○				○				○					
3 ミズムシ(ポート型)					○				○	○																
4 サホコカゲロウ	○		○	○	○				○																	
5 カクツツトビゲラ					○																					
6 ユスリカ	○		○						○																	
7 ガガンボ																					○					
8 アメンボ	○		○	○	○				○		○	○	○													
9 シマアメンボ																										
10 プラナリア	○			○					○				○				○				○					
11 ミミズ		○	○																							
12 イトミミズ	○	○	○																							
13 ミジンコ																										
14 クロゲンゴロウ									○																	
15 ハイイロゲンゴロウ	○		○						○																	
16 ガムシ																										
17 ヤゴ(シオカラ等)	○	○		○	○				○				○	○							○	○				
18 カワニナ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
19 マルタニシ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
20 シジミ					○				○				○				○				○					
21 サカマキガイ	○	○											○				○	○	○		○	○				
22 ドジョウ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
23 クロメダカ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
24 オイカワ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
25 アブラハヤ		○															○	○	○		○	○				
26 ザリガニ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
27 サワガニ													○				○									
28 オタマジャクシ	○																									
29 カワモズク																										
30 アオミドロ		○	○	○		○	○	○									○	○			○	○		○		
31 サヤミドロ		○				○																				
備考	両田んぼの溝・小川にクロメダカが群をなして泳いでいる。めだか米の田んぼに相応しい光景だ。大量のサカマキガイが発生しているがイネにとり付いてはいない。				クロメダカは稚魚が生まれ、群の個体数が最高に増えた。今月がピークであろう。カクツツトビゲラが久しぶりに観察できた。Bビオに光が入るように伸び放題だった草を刈った。				クロメダカの中に一匹だけ橙色の個体が見つかった。どんな過程で発生した? 水路で初めてスジエビが観察された。Aビオにオイカワ用産卵箱をセットした。今のところ産卵の気配なし。				Aビオトープのオイカワの群れが小さくなってきた。カワセミ・アオサギ等に食べられているのであろう。クロメダカは減少しつつ多くの個体数を保っている。無事に冬をのり超えて欲しい。				クロメダカは浅くなった水路を、群をなして泳いでいる。全体に個体数は減っているようだ。Bビオに放流したホタル幼虫は元気なのだろうか。カワニナの移動痕跡は十分に足りていているように見えるが、				スジエビが再度確認された。スジエビは水生昆虫などを捕食する。周りの生物にどんな影響が出るか継続して観察していきたい。ビオトープにはダイサギ、アオサギなど大型の鳥が来ている。食べる量も多いに違いない。					